



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1995-96

Act with Integrity
Serve with Love
Work for Peace

真心の行動 ● 慈愛の奉仕 ● 平和に挺身
1995~96年度・国際ロータリーのテーマ／ハーバードG.ブラウンR.I.会長

●本日の例会

9月22日／第432回例会

■卓話 「債券の格付」 日本資産流動化研究所 参与 宇田川 潔 氏

■第3回クラブ協議会 (例会後 13:40~15:00)

テーマ「クラブ創立10周年を迎えるにあたって」

●前回報告

9月8日／第431回例会

■決議事項 当クラブ細則一部改正の件

クラブ細則第1条第1節から第5節及び第2条の改正は、会員総数1/3の定足数を満たした本日の例会(9/8)にて満場一致で承認されました。

■会長報告

本日お見えの米山奨学生・金榮燦さんの奨学期間が9月で終了します。カウンセラーの山下会員よりご紹介頂きます。

■米山奨学生報告 (山下カウンセラー)

米山奨学生金さんを当クラブでお世話することになって早や1年半になります。金さんは、東大の大学院で「液膜形成を伴う噴霧冷却に関する研究」を無事終えられ、工学博士として、このたびめでたく学位を授与されることになりました。心よりお祝いの言葉を申し上げます。当クラブとしても大きな誉りです。韓国に帰られてからも、お国の為、また国際的にも活躍され貢献されることを希っております。

金さんもいつの日か、韓国のロータリークラブに入れ、社会奉仕をしていただければ望外の喜びです。

(会長より金榮燦さんに、米山奨学会からの博士の学位取得祝金、記念品と盾を、当クラブからのお餞別(万年筆、カバン)を贈呈いたしました。また、カウンセラー山下忠治会員へ米山奨学会からの「感謝状」をお渡しいたしました。)

■幹事報告

①地区の「新会員のためのロータリー情報セミナー」が9月28日(木)京王プラザホテルで開催されます。入会2年未満の会員の方は(前回ご欠席の会員の方)ぜひご出席下さいますようお願い申し上げます。

②9月29日(金)は夜間例会／レディス・デーです。“ヴァイオリンコンサート”を開催いたします。ご家族の皆様お誘いの上、大勢ご出席下さいますようお願い申し上げます。

■ロータリー情報委員会報告 (宮武委員長)

9月4日、当地区のロータリー情報委員長会議に出席、紫野バスターガバナーの基調講話から、新会員への情報提供の重要さと、現会員への再教育の必要性を教えられました。昨今の退会者漸増傾向に対する危機感が、会議を通して参会者に強いインパクトを与えていました。

■会員増強委員会報告 (田中委員長)

R情報委員会と共同で開催をお願いしておりました会員増強のための小グループ会合は8月25日から9月1日にかけて全9グループ52名のご出席を得て会合を終了させて頂きました。お陰様で本年度目標の9名の増強が実現できそうです。今後ともご協力の程お願い申し上げます。

■慶事披露 ●お誕生日祝／中村 宏君(9月12日)、保森 登君(9月18日)

■出席報告 ●会員72名・出席56名・欠席16名(出席規定免除者2名)

ビクター(6名敬称略)／寺山満春(神戸ベイ)、雑喉良祐(東京)、細川俊弥(東京新都心)、吉野正樹(東京日本橋西)、内田和也(東京銀座)、保科 正(東京南)

ゲスト／山下幸江(山下会員奥様)、金 榮燦(米山奨学生)、金 娟延、安 勝愛(金奨学生奥様とお嬢様)

◆米山奨学生・金 榮燦さんのお礼の言葉



東京大学の博士学位取得の成果を上げることができましたので、何よりも嬉しく思っております。また、このような成果を上げられるように特段の配慮を賜りました米山奨学会と新南ロータリークラブの方々に深く感謝致します。私が最初、日本に参りました時、挨拶の言葉すらできなかった時期が昨日のように思われますが、あっという間に3年6ヶ月が過ぎてしまいました。

日本は、私が経験した最初の外国であり、やはり外国で暮らすのは難しく辛いことでした。しかし、このような経験は、私にとって非常に大切なものであり、一生忘れられない良い思い出になるものと存じます。私は、これから帰国し、日本で学んだ知識や経験を生かして、国の発展に寄与しようと思えます。また、知識や経験だけでなく、日本の風習や文化などについても母国の多くの方々に伝え、両国の交流に寄与したいと思えます。

最後に、私の日本での生活を楽しく過ごせるように心から応援して下さいましたカウンセラーの山下忠治さんにも深く感謝致します。

●卓話 イニシエーション スピーチ
(9月8日例会) 「日本とカザフスタン」

当クラブ会員
青山鑑査法人 シニアディレクター 植田 和男



私とカザフスタン共和国との出会いは、1993年5月です。首都アルマティーに着陸すると誰もが感動するのが、5千m級の万年雪に覆われた美しい天山山脈の山並みです。町は緑の木々の中に存在するかのようで、きれいに清掃されています。「カザフスタン国際小児白血病センターを作る会」を設立したのは、アルマティーにある保健省小児専門病院の2人の先生との出会いからでした。副院長のオマロバ女史は私に「先生方、看護婦が極めて安い給料で長時間働かなくてはならず、国家独立後の恐ろしいほどのインフレの中で生活を維持できず、結果として病院を去っていかざるをえない状況であり、残っている者にとって心の支えが欲しい」と言われました。院長のオルマンタエフ先生は「あなたがこの病院を訪れた最初の日本人です。ドイツも韓国も援助をしてくれています。あなたの国、日本はまだ何もしてくれていません。」と言われました。私が約束したことは「小さいが継続して皆様を支援します。決して大きな期待をしないで下さい。」でした。2年半経過しました。カザフの白血病の子供達、先生、看護婦さんに、日本で貴方達の事を考えている人々がいるのだと少し分かってもらえたかもしれません。

●来日交換学生 Rachel E. Blaser 嬢の近況報告

ホストファミリー 佐藤 定宏

本年度交換学生事業のうち来日学生として米国ネブラスカ州ウェインから我がクラブでお預かりすることになった、Rachel E. Blaserさんが、去る8月18日に来日致しました。

当日は当クラブから宮本さんと四分一さんが成田へ迎えに出られ、午後8時過ぎに我が家に到着しました。日本語は全く判らないとのことで、前年度の派遣学生だった清家純さんが、幸い前週帰国して居りましたので、我が家に来て、一緒に待機して呉れたお蔭で、当夜は会話の面、その他の面で大助かりでした。

到着以来約2週間が経ちましたが、日本語の修得に対する熱意と、上達の早さは目覚ましいもので、家庭内での日常的な会話は日本語のみで足りるように成って居るようです。9月4日からは通学先の青山学院高等部に電車で通学を始めましたが、元気な声で『いってまいります』、帰宅に際しては玄関の扉を開けるなり、大きな声で『ただいまー』と、すっかり日本の言葉になじんで居ります。

一方家庭内の雑事にも積極的に参加をし、掃除、洗濯、台所仕事などをこなし、庭の草取りも我が家の若手と一緒にハダシで取り組む、といった想像外の取り組み方を見せて居ります。

このように元気で快活に生活を楽しんでいる様子を見て私達夫妻は『案ずるより、生むが易し』というのは本当だなあと安心している処で、もう2、3ヶ月も経てばどのように変わって行くのかという大きな期待で見守って居る処であります。

●9月火曜会報告

参加者12名(順不同、敬称略)
相澤、入沢、岩瀬、川鍋、
河原、佐藤、高須、武下、
鍋島、山川、渡部、横山

9月5日全日空ホテル「アストラル」で開催。
岩瀬会員から5年前の心筋梗塞での入院経験を主体に「患者から見た心臓病」のお話をうかがいました。
奥様から入院中「危ないそうよ、駄目かもしれない」と言われた等々の深刻な内容にも拘わらず、スピーカーのお人柄のせいか大変盛り上がった火曜会となりました。
なお次回は、宮本会員による「南仏よもやま話」とか。楽しみにしています。(横山 記)

ニコニコBOX

順不同・敬称略
9月8日/15件 43,000円
95~96年度累計 444,000円
多額のご寄付を有難う
ございました。

植田 和男/本日イニシエーションスピーチをやらせて頂きます。保森 登/田舎の年寄りから「古稀」の祝は数え年でするように言ってきました。本日は誕生祝をありがとうございました。
中村 宏/だいぶしのぎ易くなりました。景気浮揚に向けて頑張りたいものです。渡部 一元/暫くご無沙汰していました。又宜しく願いいたします。沖 宏之/ドイツで開催された第1回ジェット飛行機世界大会成功しましたので。野見山昭彦/残暑お見舞い申し上げます。
武下 朗/昨夜第1回防災勉強会ありがとうございました。入沢社会奉仕委員長セッティングありがとうございました。入沢 頼二/第1回港区との防災に関する勉強会山川会長をはじめ多数の社会奉仕委員のご出席を頂き活発なご意見ありがとうございました。関 征春/昨日の社会奉仕の勉強会ご苦労さまでした。西澤 正雄/このところ連続出席が続いています。
小原 健/山下先生このたびはありがとうございました。大日方 真/福田さんから素敵なプレゼントをいただきました。佐々木忠行/本日は早退致しますので。河原 勢自/平井理事長ご苦労様です。平井さんの前を素通りはできません。平井 逸夫/ニコニコ当番です。皆様のご協力ありがとうございました。

■お知らせ

●会員住所変更/坂本 實君

(ロースター変更して下さい)

(新住所) 〒104中央区明石町6-4-1509 TEL (3546)1585

●96年用ノート式「ロータリー・ダイアリー」 1部:1,030円(消費税込み)

ご購入の申込みは9月29日(金)までに事務局へお願いします。

●次週予告

9月29日/第433回例会
(12:30からの昼間の
例会はありません。)

■夜間例会/レディス・デー (18:00~20:00)

“ヴァイオリン コンサート”

ヴァイオリン 小林 美恵氏
ピアノ 小森谷 裕子氏

東京新南ロータリークラブ

会長: 山川政樹 副会長: 柴藤清三郎 幹事: 関 征春
〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階
TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日 12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

荒木 昭文、清原 元輔、青野 信次、
植田 和男、後藤 信夫、新保 國彦、
相澤 成憲、吉田 用親、高橋 良士、
吉岡 琢磨、大村 富俊(編集担当順)